

「ニューヨークは今何時？」指導資料

【題材の概要】

「時差」は、高学年の児童にとって各都市の時刻に興味をもちながら、かつ「What time is it in ~ now?」の表現を使うことに必然性を感じながら学習できる題材である。多くの児童は、テレビの衛星放送をはじめ様々な場面を通して日本と外国の時刻とが異なることを知っている。本時では、児童が日常生活の中で最も身近に時差を感じる場面として、アメリカ（ニューヨーク）からの大リーグの衛星放送の例をあげている。時差時計を使って、ニューヨークと日本との時刻が異なることを理解させながら、地球の自転や太陽との位置関係などを背景に他の都市にも興味をもたせていく。また、広い国では国内でも時差があり、電話をかける際などにも相手の立場を考えなければならないことなどを理解させることができる。

【国際理解との関わり】

児童は、国によって「時差」があることを知り、世界の国や地域が日本人と異なる時間帯で生活していたり、ひとつの国の中にも「時差」が存在したりして、それが生活習慣にどのような影響を与えているのかを理解することができる。このことを通して、児童は、世界にはいろいろな国や地域、様々な文化、価値観が存在することに興味・関心をもち、それらを尊重する心情や態度の素地を培っていく。

【各教科等との関連】

社会科・・・国土の位置、我が国と関係の深い国の生活

【題材内容との関連事項】*学校の実態に応じて活用してください。

<サマータイム>

緯度が高い国が、日照時間の長い夏の時間を有効に使うことを目的とした制度である。時刻を1時間早めることで、CO₂の削減につながることから最近では環境問題の面からも注目されている制度である。また、北半球と南半球とでは季節が異なることから、例えばアメリカで実施していても、オーストラリアでは実施していないことなどにふれてもよい。日本は議論を重ねながらも、今のところ実施する予定はない。

<日付変更線>

地球表面に引かれた架空の線で、北極から南極まで経度 180 度の海上に設けられている。旅行者が、この線を西から東に通過するときは日付を1日戻し、逆に東から西へ通過するときは日付を1日進めることになっている。日本は、日付変更線のすぐ西側にあるため、世界の中でも日付が変わるのが早い国になっている。

<インターネット「世界の窓」の紹介> www.011.upp.so-net.ne.jp/web/cam.htm

世界各地の映像（静止画像）をリアルタイムで見ることができるサイトである。児童は様々な都市の生の様子を見ることで、「時差」についてより身近なものとして実感できる。

<国旗や国歌の紹介>

時差を学習する際、その都市がどこの国にあるか、またどんな国旗、国歌なのかを学習することもできる。社会科の「我が国と関係の深い国」、「国土の位置」と関連させて扱うこともできる。

<地球と太陽との関係>

太陽の動きと時刻との関連や地球の自転や公転について、地球儀を使って説明してみてもおもしろい。または、ワークシートを円筒形に丸めると地球儀代わりになり、太陽の動きと時刻の関係についても理解しやすくなる。

また、日本中の時刻が日本標準子午線（東経 135 度）を基準に決められていることや、この子午線上にある明石市が「子午線のまち」として有名であることなども扱える。

<詩「朝のリレー」 谷川俊太郎 作 の紹介>

時差について学習したあと、この詩の朗読（または読み聞かせ）をすることによって、余韻を残した終末にすることができる。

朝のリレー

谷川俊太郎

カムチャッカの若者が
きりんの夢を見ているとき
メキシコの娘は
朝もやの中でバスを待っている
ニューヨークの少女が
ほほえみながら寝がえりをうつとき
ローマの少年は
柱頭を染める朝陽にウインクする
この地球では
いつもどこかで朝がはじまっている

ぼくらは朝をリレーするのだ
経度から経度へと
そうしていわば交替で地球を守る

眠る前のひととき耳をすますと
どこか遠くで目覚時計のベルが鳴ってる
それはあなたの送った朝を
誰かがしっかりと受けとめた証拠なのだ

【本題材に関連した英語表現】

<時刻の扱い方>

題材が「時差」であったことと、児童の負担を考慮したことから、本時では10時、8時など「ちょうど8時」という時刻のみを扱った。ただ、児童の実態に応じて、6時30分などのように「分」までの表現が可能であれば、言わせてみたい。


<より自然な会話にするために>

“What time is it in ~ now?” “It's ~.” の他に次のような言葉を入れると、より自然な会話になる。


A : *Excuse me.* What time is it in London now?
B : *Uh,.....*It's 2 am.
A : *Oh, it's 2 a.m. Thank you.*
B : *You are welcome.*

【ワークシート等】

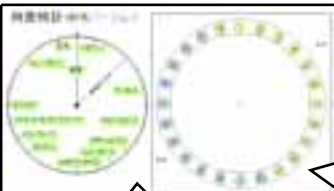
<ワークシート等の扱い>



コミュニケーション活動の前に「群馬」の空欄のところに「今の時刻」を記入させる。
このとき、正確に「何時何分」とせず、およそ「何時ちょうど」とする方が児童に分かりやすい。



正時を表す時計の絵を使って「今、何時だとします。」と説明する。(午前8時~午後4時)



サマータイムは、扱っていません。

時差時計は、2つの円盤をハサミで切って組み合わせて作る。中心をクリップで留めたり、ダンボールを敷いて画びょうで留めたりすると、滑らかに回る。